

2022年度 日本工学院専門学校											
マンガ・アニメーション科											
作画基礎 1 A											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	選択	種別	講義	時間数	45	単位	1
担当教員	長田 美徳			実務経験	有	職種	学術博士				
担当教員紹介											
学術博士、カラーコーディネーター。 色の楽しさを伝えることを前提に、色彩検定、カラーコーディネーター検定にも対応できる授業を展開。 オンライン、オンデマンド、対面授業を駆使し、多数合格者を輩出。											
授業概要											
色の3属性（色相・明度・彩度）を使ったトーンを理解し、自分のイメージが表現でき、他者にも伝わる様表現する。色をもたらし意味、効果について学習し、色彩計画に不可欠な色彩の基礎を、実習課題を通して学習する。また、色彩検定、カラーコーディネート検定にも対応できる基礎を学ぶ。											
到達目標											
多角的な視点から、色彩の知識を学び、興味を持って色を効果的に活用でき、応用するための方法を習得することを目的とする。 前期：色彩の基礎を学ぶ。 後期：前期授業内容に基づき、色彩の知識をもとに、それを応用、作品の生かし方を体得することにより、色彩をイメージ通りに使うことができるようになる。											
授業方法											
この授業は、演習台紙を使用し、実際に知識から、作品に生かすことによって身に付けていく授業。 色相による、作品への・効果・色彩情報・色彩設定に不可欠な色彩の基礎知識を体験的に学習。 色彩検定、カラーコーディネート検定への応用も行い、検定へもつながる授業となる。											
成績評価方法											
試験・課題 80% 試験と課題を総合的に評価 平常点 20% 授業内容の理解度を確認するために実施											
履修上の注意											
この授業では、テーマに合わせて計画な作業を行う事が重視される。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	色のテスト										
第2回	トーン別色相環作成①										
第3回	トーン別色相環作成②										
第4回	ドミナントカラー・トーンオントーンを理解										
第5回	基本色名、系統色名、固有色名、慣用色名										

2022年度 日本工学院専門学校	
マンガ・アニメーション科	
作画基礎 1 A	
第6回	加法混色、減法混色、中間混色
第7回	配色からキャラクターの分類
第8回	ピコロール・トリコロール・トータル
第9回	ダイアードからヘクサード
第10回	同一色相配色から補色色相配色
第11回	ナチュラル・コンプレックス
第12回	アクセントカラー・セパレーションカラー
第13回	国旗など、世の中の色の意味を学ぶ①
第14回	国旗など、世の中の色の意味を学ぶ②
第15回	目の仕組み、色弱、色盲、盲点について